

## 2024年船橋市春の親子自然散策会

### 船橋・小室で、親子で自然に親しもう

山口正明（船橋市）

日時：2024年5月11日（土）9:30～12:00 天気：晴れ

場所：船橋市小室地区

参加者：一般24名（大人11名、子ども13名）、指導員3名

担当指導員：勝股政雄、田島正子、山口正明

昨年危うい天候のため、直前で参加者のキャンセルが続出しました。リベンジを期して同じ時期に同じコースで実施、今回は天気にも恵まれ賑やかな散策会となりました。船橋市の最北端に位置する小室地区は、古い歴史がありながらも谷津と田畑と河川（神崎川）の里山景観が広がる自然度が高いエリアです。

この恵まれたエリアを生かして、草花遊び、生き物ウォッチング、ビンゴカードなどを取り入れて、3班に分かれて散策を楽しみました。主な草花遊びは、以下の通りです。

- ① しおり作り：いろいろな花卉を白紙にこすり色をつけ、参加者がオリジナルのしおりを作りました（おみやげ）。勝股さんが手作りで白紙のしおりを予め用意してくれました（リボンの結び目にアイロンまでかけて！）。
- ② 葉っぱで顔作り：イチョウの葉で、ゾウやキツネの顔を作ってみました。
- ③ 葉っぱで舟作り：ヨシの葉で、舟を作り水路に浮かべて流しました。実際に流すと親子皆さんから歓声が！
- ④ 草笛：ムラサキツメクサなどの葉で草笛にトライ（私は苦手）。



生き物でウォッチングでは、田島さんが見られそうな生き物20種の写真をA4一枚にまとめ、市がパウチにして参加者に配布（これもおみやげ）。ナミアゲハ、コアオハナムグリ、コガタルリハムシ、シオカラトンボ、ゴミグモ、モリチャバネゴキブリなど7割ぐらいを見られました。

各班で最後の振り返りをして、ビンゴカードの各欄もしっかり埋めることができました。モミジバスズカケノキの新葉のふわふわ感触がとても気に入った子どもや、船橋にこんな恵まれた自然があることに感動された親たちの声が印象的でした。



ヨシ舟作り



イチョウの葉で動物の顔作り